

令和6年度公開臨海実習

「海洋生物学特別講義」 (1単位)

名古屋大学大学院理学研究科

実施要領

1. 期 間 : 令和6年9月24日(火)～9月28日(土) (仮日程。応相談) 5日間
2. 場 所 : 名古屋大学大学院理学研究科附属臨海実験所
〒517-0004 三重県鳥羽市菅島町429-63
TEL (0599) 34-2216
3. スタッフ : (教授) 五島 剛太 (技師) 福岡 雅史 (技師) 白江-倉林 麻貴
4. 対象者及び定員
理科系大学院生 : 2名程度
(定員を超えたときは、大学間のバランスを考慮して抽選により選抜決定する)

5. 講義・実習の概要

細胞内動態に関する実習と講義

本実習はユニークな形態をとります。まず開講期間は受講者と相談して決めます。昨年度は10月でしたが、夏でも秋でも冬でも構いません。内容は、答えが未知の課題を少人数の参加者と共に考え、小さな研究プロジェクトを5日間みっちり遂行します。教員・五島の専門である海生真菌、海藻、細胞内動態などに関するいくつかの課題候補を事前あるいは実習初日に提示し、みなさんとの議論を通じて実験計画を練り上げます。もし実習中に良い感触のデータが得られた場合は、実習終了後も何らかの形で共同研究を続け、論文執筆につなげることもできます。これまでの数年間は参加者のうち4人が数日から数週間、延長滞在しました(ポストコースリサーチ)。再来も可能です。ポストコースリサーチの滞在費は支援します。

この実習スタイルは米国ウッズホール海洋生物学研究所(MBL)の生理学コース(Physiology Course)をモデルとしています。五島のこれまでの研究については研究所HPや五島研究室HP等を参考にしてください(<http://bunshi4.bio.nagoya-u.ac.jp/~tenure2/goshima.html>)。意欲的な学生の参加をお待ちしています。

6. 日 程 表 (開始日は受講生と相談の上で決定)

初日

11:45	鳥羽市中之郷桟橋に集合。実習船Frontierで臨海実験所に向かう。近鉄中之郷駅(鳥羽駅の次駅で、賢島よりの無人駅)の無人改札口(ICカードリーダー有、料金チャージ不可)を出て右手に進み、最初の信号交差点にある食堂「ちどり屋」に向かって右手が中之郷コンクリート桟橋。鳥羽駅から海沿いの道路を約1キロ歩いて来ることも可能。
12:00-13:00	昼食
13:00-13:30	自己紹介、利用上の注意説明
13:40-17:00	実習と講義1
18:00-19:00	夕食
19:00-21:00	交流会

2 日目

07:30-08:30	朝食
09:00-12:00	実習と講義 2
12:00-13:00	昼食
13:00-17:00	実習と講義 3
18:00-19:00	夕食

3 日目

07:30-08:30	朝食
09:00-12:00	実習と講義 4
12:00-13:00	昼食
13:00-17:00	実習と講義 5
18:00-19:00	夕食

4 日目

07:30-08:30	朝食
09:00-12:00	実習と講義 6
12:00-13:00	昼食
13:00-17:00	実習と講義 7
18:00-19:00	夕食
19:00-21:00	研究結果発表準備

5 日目

07:30-08:30	朝食
09:00-11:00	研究結果発表会
11:00-12:00	後片付け
12:00-13:00	昼食
13:00-14:30	総合討論
14:30	解散

7. 菅島での生活上の注意

菅島は離島であり、実験所周辺に人家・自販機・商店はない。従って、必要とするものは全て持参すること。飲み物は100円でペットボトル飲料を購入可能。

＜持ち物＞ 筆記用具、着替え、洗面用具、風呂用具（タオル等）（シャンプー・石鹸はあり）、ノートパソコン、健康保険証のコピー。その他、必要に応じて、日焼け止め・船酔い止め・虫除けの薬、飲み物、カメラ、洗濯洗剤等

＜注 意＞ 荷物を宅急便等で実験所宛に送られても、業者は配達をしないため、実験所としては対応できない。

8. 必要経費（自己負担分）：

① 鳥羽（中之郷駅）までの往復運賃

② 菅島における生活費

全日程の宿泊費・食費等 総計 9,900 円または 11,250 円（食事増量の場合）

【無断で欠席したときには経費の一部（実害分）の負担を請求する】

③ 授業料の徴収について

国立大学法人の学生に関しては授業料不徴収（学習に直接関わる必要経費は当実験所で負担する）。公立・私立大学の学生の場合には、大学院特別聴講学生の授業料として 14,800 円が「②菅島における生活費」とは別に事前に必要となる。

9. 申込締切日：令和6年7月1日（月）必着

定員を超えた時は研究バックグラウンドを考慮した上で抽選により選抜する。

10. 提出書類

- (1) 大学院特別聴講学生願書 (別紙様式)
- (2) 健康診断書 (様式任意)
- (3) 研究科長推薦書 (様式任意)
- (4) 学生教育研究災害傷害保険加入証明書 (様式任意)

【書類提出先】

〒464-8602 名古屋市千種区不老町 D3-6
名古屋大学理学部教務学生係

Note : 所属大学を通じて申込むこと。個人の申し込みは受け付けられない。
受け入れの有無は、7月上旬に所属大学宛に通知を行い、同時に本人宛に電子メールにて通知を行うので、願書にメールアドレスを記入すること。

照会先: ① 臨海実験所 TEL(0599)34-2216
② 名古屋大学理学部教務学生係 TEL (052)788-6252
(ホームページのURL <http://www.bio.nagoya-u.ac.jp/~SugashimaMBL/index.html>)

名古屋大学で取得した単位を認めるか否かは、各受講者所属大学院の専攻等の裁量になりますので必ず確認してください。

今後、不測の事態により、実施要項の内容に変更が生じた場合は、ホームページでお知らせしますので、申込前に必ず確認してください。

年 月 日

大学院特別聴講学生願書

名古屋大学大学院理学研究科長 殿

大学院・研究科 _____ 大学大学院 _____ 研究科 _____

専攻・学年 _____ 専攻 _____ 年 _____

フリガナ _____ 男 _____

氏 名 _____ 女 _____

生 年 月 日 S・H _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____

下記のとおり、貴研究科の授業科目を履修したく、関係書類を添えて申請しますので、ご許可願います。

記

※ 履修期間 令和6年9月24日（火）～9月28日（土）

※ 履修授業科目・単位及び担当教員

授 業 科 目	単位	担 当 教 員	期別	年度
海洋生物学特別講義	1	五島 剛太 外	集中	4

※ 履修希望学生は、学生教育研究災害傷害保険に加入していること。

現 住 所	〒 _____ 自宅 TEL (_____) _____ 携帯 TEL (_____) _____
電子メールアドレス 【読みやすい字で記入してください】	PC : _____ 携帯 : _____
保 護 者 連 絡 先 保 護 者 氏 名	〒 _____ TEL (_____) _____ 氏 名 : _____
在籍大学の指導教員	

記入された情報は、この実習の実施に関する目的以外には使用しません。